

令和6年度課題別研修  
「【小中県・校長・教頭】マネジメント研修」開催要項

1 目的 スクールリーダーに求められる資質能力の理解や学校改善の方策の検討を通して、よりよい学校経営・運営及び危機管理の重要性について考えを深め、校長、教頭としての資質能力の向上を図る。

【指標の観点（キーワード）】

[校長] 「実践的指導力(教育ビジョン)」、「組織力(危機の予見・管理)」

[教頭] 「組織力(組織貢献力)」、「信頼構築力(協働性・同僚性、対人関係力)」

2 主催 愛媛県教育委員会

3 期日 令和6年8月6日(火)

4 会場 愛媛県総合教育センター 本館5階 大講義室  
〒791-1136 松山市上野町甲650番地  
TEL 089-963-3111 (代表:総務課) FAX 089-963-3146

5 対象 小・中・県立学校の校長、教頭

6 日程

9:50～10:00	10:00～10:20	10:25～11:00	11:10～12:00	13:00～16:00	16:00～16:10
開講式 (大講義室)	講話 「本県における教育の動向について」 (大講義室) 総合教育センター 所長 中島 康史	講義 「危機に強い学校文化を創る」 (大講義室) 総合教育センター 部長 渡部 和寛	講義 「学校で起こり得る様々な事案への対処－危機対応を中心に－」 (大講義室) 松山市立久米中学校 校長 田中 祐二	講義・演習 「防災を通して育む児童生徒の姿－防災訓練の改善を通して－」 (大講義室) 慶應義塾大学環境情報学部 准教授 大木 聖子	閉講式 (大講義室)

※受付は、9:30～9:45に総合教育センター本館5階、大講義室前で行います。

7 講座内容

講座題目	内 容
講話 「本県における教育の動向について」	第3期の「愛媛県教育振興に関する大綱」や「令和6年度愛媛県教育基本方針・重点施策」、「愛媛県の校長及び教員としての資質の向上に関する指標」等を基に本県における教育の動向について理解を深めます。
講義 「危機に強い学校文化を創る」	学校の教育目標の具現化をよりよく図り、児童生徒及び教職員にとって居心地がよく、危機に強い学校であるための「学校文化」の構築について考えます。
講義 「学校で起こり得る様々な事案への対処－危機対応を中心に－」	学校で起こり得る様々な事件や事故、いじめ、不登校等への対処、また、それらに付随して起こる可能性がある保護者やマスコミ対応等について理解を深めます。
講義・演習 「防災を通して育む児童生徒の姿－防災訓練の改善を通して－」	放送で訓練を始めて机の下から速やかに校庭に移動。ストップウォッチで時間を計測して「顔が笑っている人がいます」などと注意する。そんな前時代的な指導をしていませんか。全国各地で行われている、余震や停電、けが人の発生を想定した訓練の実施の仕方、これらを通して子どもたちがどのように変化したかを考えます。

※午後の講義は、「【事務係長】ミドルリーダー研修」との合同実施となります。

## 8 持参品 筆記用具

## 9 その他

- (1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- (2) 研修にふさわしい服装で参加をお願いします。ネクタイの着用については、自由とされています。
- (3) 昼食は各自で用意をお願いします。業者による弁当販売もあります。
- (4) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮の提供）が必要な場合は、お申し出ください。
- (5) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。